



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社大冷 上場取引所 東
 コード番号 2883 URL http://www.dai-rei.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 修
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括本部長 (氏名) 黒川 岳夫 (TEL) 03(3536)1551
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	21,360	1.3	1,065	6.0	1,074	5.8	731	6.0
29年3月期第3四半期	21,081	△1.7	1,005	0.5	1,015	0.8	689	2.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
30年3月期第3四半期	121.71		—					
29年3月期第3四半期	114.78		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	11,379	7,373	64.8
29年3月期	10,016	6,969	69.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 7,373百万円 29年3月期 6,969百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	55.00	55.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,850	2.7	1,270	△0.0	1,275	△0.6	874	0.8	145.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	6,008,300株	29年3月期	6,008,300株
30年3月期3Q	27株	29年3月期	27株
30年3月期3Q	6,008,273株	29年3月期3Q	6,008,273株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の好調や円安基調を背景に輸出は持ち直しを見せており、企業収益の改善をはじめ雇用・所得環境は堅調を維持する等、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、海外経済の不確実性や海外の政治動向が世界情勢に悪影響を与える懸念等、依然として不透明な状態が続いております。

国内食品業界におきましては、消費者の安全・安心への意識の高まりや、高付加価値商品への多様なニーズがある一方で、消費者の節約志向が恒常化しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社は、新商品の販売強化や大手ユーザーへのPB商品販売に積極的に取り組むなど、収益力の向上に努めてまいりました。以上の結果、骨なし魚事業におきましては、新商品骨取り魚などの拡販に努めましたが、価格競争に伴う値引き販売などにより売上高9,408,935千円（前年同期比1.5%減）、ミート事業におきましては、「楽らく匠味シリーズ」の販売が好調に推移したことにより売上高2,207,197千円（前年同期比0.4%増）、その他事業におきましては、大手ユーザーとの取組み強化が引き続き好調に推移したことにより売上高9,744,679千円（前年同期比4.4%増）となりました。これにより当期の売上高は21,360,813千円（前年同期比1.3%増）となりました。

損益面につきましては、仕入のコストダウン継続により、営業利益は1,065,966千円（前年同期比6.0%増）、経常利益は1,074,345千円（前年同期比5.8%増）、四半期純利益は731,287千円（前年同期比6.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は、11,379,603千円となり、前事業年度末と比較して1,362,988千円増加となりました。これは主に現金及び預金が804,035千円減少した一方で、受取手形及び売掛金が1,485,481千円、商品が386,564千円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、4,006,117千円となり、前事業年度末と比較して959,210千円増加となりました。これは主に未払法人税等が92,440千円減少した一方で、買掛金が988,269千円増加したことによるものです。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、7,373,486千円となり、前事業年度末と比較して403,777千円増加となりました。これは主に配当金の支払を330,455千円行った一方で、四半期純利益を731,287千円計上したことにより利益剰余金が400,832千円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の将来予想につきましては、平成29年5月10日に公表いたしました業績予想から変更ございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,356,995	1,552,959
受取手形及び売掛金	4,508,696	5,994,177
商品	1,919,153	2,305,718
その他	202,438	541,937
貸倒引当金	△443	△590
流動資産合計	8,986,840	10,394,202
固定資産		
有形固定資産	687,454	670,942
無形固定資産	136,617	108,797
投資その他の資産		
その他	213,013	212,970
貸倒引当金	△7,310	△7,310
投資その他の資産合計	205,703	205,660
固定資産合計	1,029,774	985,400
資産合計	10,016,615	11,379,603
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,901,113	2,889,383
未払法人税等	250,632	158,191
賞与引当金	29,658	28,502
その他	525,195	586,944
流動負債合計	2,706,599	3,663,021
固定負債		
退職給付引当金	202,547	215,615
その他	137,759	127,479
固定負債合計	340,306	343,095
負債合計	3,046,906	4,006,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,909,825	1,909,825
資本剰余金	686,951	686,951
利益剰余金	4,369,959	4,770,792
自己株式	△47	△47
株主資本合計	6,966,689	7,367,521
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,019	5,964
評価・換算差額等合計	3,019	5,964
純資産合計	6,969,708	7,373,486
負債純資産合計	10,016,615	11,379,603

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	21,081,728	21,360,813
売上原価	17,656,856	17,786,094
売上総利益	3,424,871	3,574,718
販売費及び一般管理費	2,419,426	2,508,752
営業利益	1,005,445	1,065,966
営業外収益		
受取賃貸料	6,732	6,732
その他	5,328	4,183
営業外収益合計	12,060	10,915
営業外費用		
賃貸収入原価	1,472	1,751
その他	353	785
営業外費用合計	1,825	2,536
経常利益	1,015,679	1,074,345
特別利益		
投資有価証券売却益	12,833	—
特別利益合計	12,833	—
特別損失		
固定資産除却損	—	1
特別損失合計	—	1
税引前四半期純利益	1,028,513	1,074,344
法人税等	338,872	343,056
四半期純利益	689,640	731,287

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。